

参考資料

○ 京都市長賞

「一席二笑」 都竹 重二 さん（埼玉県桶川市）

（応募者コメント）一つの席を譲って、二つの笑顔を得る。自分のことだけでなく、他人のことを考える（この関取は、将来「年寄」としても、力士達の養成に力を発揮するでしょう。）。



○ 京都市教育長賞

「一心同体」 島田 千里 さん（京都市伏見区）

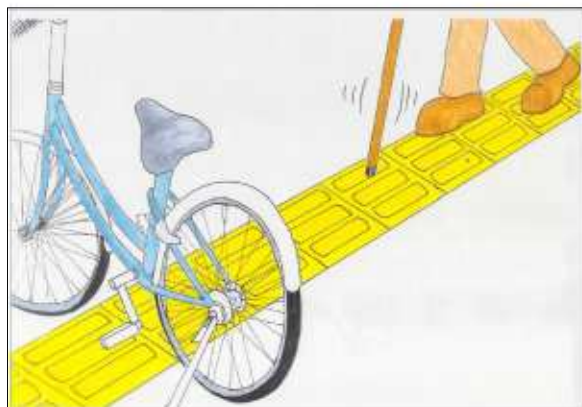
（応募者コメント）動物と人がなかよくらせる社会



○ 優秀賞

「自分勝手」 藤田 裕輝さん（高知県高知市）

（応募者コメント）点字ブロックの上に自転車が置かれている。



○ 優秀賞

「会煙危険」 滝沢 麻里 さん（岐阜県多治見市）

（応募者コメント）歩きながらタバコを吸う人をよく見かけるので、危険だと思い描きました。歩きタバコをする人が減るといいと思います。



○ 優秀賞

「暗中飛躍」 鈴木 一朗 さん（大阪府東大阪市）

（応募者コメント）暗躍が暗中飛躍の略語だと初めて知りました。パソコンの暗部で何者かが暗躍していると思うとゾッとします。



○ 佳作

「信号無視」 高木 宏 さん（千葉県浦安市）

（応募者コメント）一年中、虫がはびこっています。殺虫剤では退治できません。子供達のお手本になるべき大人の虫がウヨウヨ。強力殺虫剤で根こそぎ退治したい信号虫です。



○ 佳作

「異心電信」 伊藤 文人 さん（神奈川県鎌倉市）

（応募者コメント） もちろん「以心伝心」のパロディですが、「異心」とは「裏切りの心」のことです。近ごろ横行している「いじめ」や「無視」が皮肉にもコミュニケーションツールであるケータイによって行われている，ということをマンガで警告してみました。1日も早くこんな時代でなくなることを祈っております。



○ 佳作

「一長一短」 小川 香織 さん（長野県長野市）

（応募者コメント） 得意，不得意をうまく組み合わせて助け合って暮らしていく。



○ 佳作

「相互扶助」 改発 利佳 さん（横浜市青葉区）

（応募者コメント） 譲られてばかりで居心地の悪い思いをされている高齢者も多いはず。でもそれとは逆の場面もいっぱい。知恵や経験で若者を支えてください。



○ 佳作

「風前之灯」 花田 衛 さん（福岡市東区）

（応募者コメント）小さい子供達にも“人権を”ということで規律を学ぶためにならぶことを父母が決めたのですが、朝トイレの前でお父さんが危機的状況に…。



○ 佳作

「一進一退」 相澤 拓 さん（東京都文京区）

（応募者コメント）雨の細道すれ違い。ゆずり合ったら通れます。



○ 佳作

「有備無患」 関 としお さん（東京都板橋区）

（応募者コメント）迷惑なストーカー行為も早い内に相手に知らせる努力をし、万一の場合も、事実を伝える準備をしておく。



○ 佳作

「無我夢中」 中村 怜子 さん（東京都中野区）

（応募者コメント）スマートホンに夢中で子供のことを忘れていた。ソフトクリームをたらしたり、床に絵を書いたり大変。事故につながるよ。



○ 奨励賞

「最高笑顔」 大川 千晃 さん（京都市伏見区）

（応募者コメント）笑顔でいると最高に楽しいから。



○ 奨励賞

「世界平和」 加藤 菜央 さん（京都市北区）

（応募者コメント）私がこの「世界平和」という四字熟語にした理由は、どんな人でも仲良くして、世界中の人と手をつなげて、心もつながれば、平和になれると思ったので「世界平和」にしました。



○ 奨励賞

「機会均等」 佐々木 英 さん（京都市左京区）

（応募者コメント）全ての人に均等にチャンスが来てほしいと思いました。まわりはうちゅうを想像して書きました。



○ 奨励賞

「十人十色」 中西 優多朗 さん（京都府相楽郡精華町）

（応募者コメント）裏から見れば全く同じトランプでも，表を見れば全く違う。それが物でもヒトでも。

